

広報

たんごの風

2001
Vol. 8

「安心」を支える消防をめざして



春号

すてきな笑顔で火の用心

火の用心には女性の笑顔がいちばんです(長尾和美さん)

この春も3月1日から7日まで「春の全国火災予防運動」が行なわれ、久美浜分署では長尾和美さん(京都北都信用金庫久美浜支店)と森本陽子さん(久美浜町有線放送農協)のお二人に、一日女性消防官として協力していただきました。

火の用心を呼びかける街頭広報では、お二人のソフトな笑顔は大きな力となりました。こころうさまでした。

お二人の一日の活躍はフォトチャッチで紹介しています。

火事・救急・救助



局番なしの119へ

(携帯電話でも同じです)



最新の機器で災害に対応します（イメージ図）

決定 システム

緊急時の119通報や、問い合わせの際、窓口となっている消防署の通信指令システムが、平成14年春に新しく生まれ変わります。

そこで今回は、新指令システムが私たちの生活にどう関わってくるのか特集してみました。

自動化でより早く

現在の通信指令施設は、昭和62年10月に消防署の業務を始めて以来13年が過ぎ、老朽化が進んでいます。

現在のシステムでは、119通報が入ってから災害場所の特定に、地図を広げて場所を調べ、火事の時にはサイレン吹鳴な

ど指令室員の判断により手作業で操作を行っています。

これが来年の春からは、新指令システムの導入によって、119通報時に①地図検索装置、②発信地表示システム等、コンピュータを使った一連の操作の自動化で、今までよりもより早く、確実に災害の現場まで

消防団との連携強化

火災など災害が発生した場合、消防団の皆さんへの連絡は欠くことのできないことですが、峰山町、網野町、丹後町の3町には防災行政無線が整備されており、この防災行政無線を使い火災などの際に消防団の召集、住民の皆さんへの広報を確実に行うことができます。

駆けつけることができるようになります。



消防団の皆さんにもより確実に情報が伝わります

めいじろく
めいじろく
めいじろく
めいじろく



万が一のときのための「安心」装置
(緊急装置とペンダント発信機)

その他の町については、整備されるまで、今までどおりのサイレン吹鳴となりますが、いずれにしてもこれにより災害時に関係町のサイレン吹鳴や、火点広報（火事等の災害場所のお知らせ）を自動的に行うことができるようになります。

また、新しい試みとして、消防署の職員や消防団員の皆さんのうち、あらかじめ登録されている方に対し、携帯電話のメールアドレスなどを利用して、これまでのサイレンや無線といった音声情報だけではなく、文字情報として災害情報をお知らせできるようにします。

救急と福祉



福祉対策のひとつに、身体に障害のある方や、一人暮らしのお年寄りが持たれているペンダント発信機、緊急ボタン装置があります。これらを使った通報は、まず各町の福祉施設などに入り、火事や救急の場合のみ消防署へと通報されています。

新指令システム導入後は、丹後6町で非常通報に登録されているすべての方の緊急通報のみ、消防署の指令室に直接入ります。通報時にすばやく情報や地図を確認、さらに迅速・確実に火事や救急出動の対応ができ、福祉の面でも一定の役割を果たすことができます。

安心を支える 消防を目指して

導入

新指令





交付事業所

(順不同)

峰山町

峰山ショッピングセンターメイン
ブライズ びん吉翠苑
京都府丹後文化会館
おれつかさ峰山

大宮町

健康センター丹後おおみや
特別養護老人ホームおおみや苑

網野町

シーサイト 一望館 (南館)
シーサイト 一望館 (北館)
おれぬびすや
観光旅館坂本屋
旅館静
本陣粋月 (游心館サライ)
旅館タリヶ浦
株式会社旭観光開発千松
旅館琴海
みのり旅館別館
佳松苑
旅館海舟
旅館新海荘
かに天国
シレイク浜沼月
旅館浜舟
海花亭紫峰閣
旅館友善別館
あおき橋風苑
旅館琴引海岸日本海

丹後町

吉野家
丹後療育センター
お宿炭平
はしうど荘
と小屋
宿房漁火温泉漁火亭
宇川診療所

弥栄町

ゆーらびあおれ

久美浜町

久美の浜シルバーハウス
旅館浜の路
碧翠御苑
小天神
へきすい苑
民宿菊水
旅館松月
古谷屋
シーサイト 西中
みなと荘
民宿あさひ
坂本屋旅館
宿たかうら
おれりびーア久美浜



久美の浜
シルバーハウス
支配人
中嶋 勇一郎氏

お客様に安心して宿泊していただくために、日頃から訓練を重ね、万全の対策でお客様をお迎えしています。
また、お客様がお休みになられる前には、非常階段の位置などを知っていただくなど、お客様にも協力と注意を呼びかけています。

来年に向けて
消防署でも「適」マークがすべての事業所に交付できるよう、指導に努めています。
一般家庭もちろんですが、多くの人が出入りする事業所はそれ以上に防火に対する心がけが必要です。
来年こそ、6事業所すべてが交付を受けられるよう、防火によりいっそう取り組んでいただきます。

寄贈救急自動車受納式



救急の高度化に向けて

山之内製薬から 救急自動車の寄贈

山之内製薬株式会社(本社・東京都)から救急自動車の寄贈を受け、3月26日に本署で受納式が行なわれました。

山之内製薬では、社会活動の一環として1970年以来、全国の自治体に救急自動車の寄贈を続けています。
丹後広域消防組合には5台の救急自動車がありますが、このうち1台が入れ替えの時期を迎えていたため、今回の寄贈をうけました。
車内には、搬送中の患者さんの状態や心電図のデータを携帯電話で病院に送信する機器など最新の装備が整えられており、4月1日付けで救急救命士が配置された竹野川分遣所(丹後町)に配備しました。
救急救命士を中心にこの救急車を使ってより高度で適切な救急が可能となります。

安心と信頼のしるし



マーク48事業所に交付

今年の交付

みなさんは「適」マークと言ってもピンとこないと思いますが、「適」マークとは、旅館・ホテルなど一定規模以上の大きさで、多くの人が出入りする事業所が対象になります。

防火管理、消防用設備、建築構造等の点検項目全てに適合した事業所に対して、「適」マークが交付されます。



交付式でさらなる防火の誓いを

丹後6町では、「適」マークの対象事業所は86あります。今年も左のページにある48事業所（平成13年4月現在）が交付を受けられました。

これらの事業所は、毎年、消防署が行う厳しい審査をパスして、交付・継続されており、利用者からよく見える玄関やフロントに掲示されています。

交付された「適」マークは、防火に取り組まれている真剣さの証明であるといえます。

事業所の防火管理者や責任者は、日ごろの消防設備の点検、そして、従業員のみなさんと一緒に避難訓練や、建物内の設備を使用した訓練などに取り組まれ、利用者のみなさんが安心していただけるよう努力されています。こうした防火の努力は、「適」マークの対象とならない事業所でも積極的に取り組まれております。



防火管理名簿取得講習会

防火管理講習会

責任ある防火管理を

防火管理とは、火災の発生を防止することの他に、万一火災が発生した場合、その被害を最小限にとどめるため、消火・通報・避難誘導の役割分担を作成して定期的な訓練や、消防設備などの点検をすることです。

これら業務を確実に行うために、一定規模以上の事業所には防火管理者が必要となります。

講習日
平成13年6月20日、21日

場所
峰山町防災センター
（峰山町役場横）

受講対象者
各事業所の防火管理担当者
・防火管理に関心のある方

申込先
最寄りの消防署

申し込み期間
6月1日～6月16日まで

受講料
4,000円
（テキスト・資料代）

主催
丹後広域消防組合



(左-長尾和美さん、右-森本陽子さん)

フォト キッズ

一日女性消防官 久美浜分署



8:30

まずは記念撮影から

一日女性消防官としての
一日を追ってみました。本当
にご苦労サマ



9:00

消防署の仕事について勉強中



13:00

消火器の使い方にも練習



10:00

立入検査を体験
(特別養護老人ホーム久美浜苑)

14:00

応急手当の講習を受けます



16:30

1日が終わりました。お疲れさま



11:00

火災予防のPR活動
(Aコープ久美浜店)



鱒留地区の防火座談会（峰山町）



菅地区の移動防火相談所（峰山町）



間人中学校の起震車体験（丹後町）



丹後園のケアハウスでの消防訓練（網野町）



峰山保育所での防火教室（峰山町）

新たな誓いを

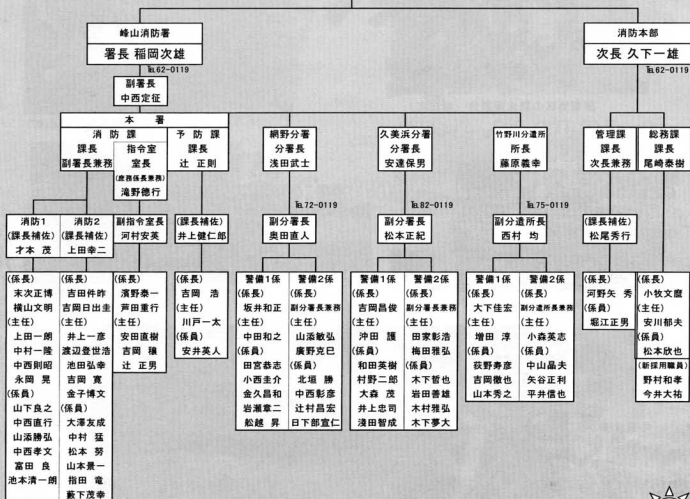


京都府立消防学校の入校式
2名の新採用職員のきびしい訓練の始まりです



消防職員意見発表会にて
消防に対する熱い思いを熱弁

(職員数消防長以下 93名)



4月1日付けで人事異動と機構改革を行いました。副署長を配置し、また指令室を専任化しました。今回の人事異動では竹野川分遣所にも救急救命士を配置し、全署所に救急救命士を配属しました。新採用職員2名については4月9日から京都府立消防学校に入校しました。



消防長
城下 泰幸

4月1日付で消防長を拝命しました。職務の重責をひしめき感じておりますが、地域社会の安全と、生活の基本的条件を確保するため、消防ニーズに的確に対応し、住民の方々の期待と信頼に応える消防行政を推進し、「安心」を支える消防をめざして頑張っていくたいと思いますのでよろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

「地域のみなさんと同じ目線に立つて物事を考えること」
「地域のみなさんにはわかる言葉、地域の仕事を訴えること」
そして、「地域のみなさんに理解され、愛される身近な消防であること」

3月31日付で退任された高山前消防長は、(公)三つの委員会で広報委員会を主幹、広報部長の広報活動を育ててこられました。

私たち広報委員会は今も地域のみなさんとなく、これからも地域のみなさんにとともに身近な活動を目指し、広報活動の輪を続けていきたいと思います。



先日、網野
分署に近所の
方から手作り
のチューリップ
のデコ花瓶に生
け、事務所に飾
らせていただき
ました。

消防署には、時
おり、おじい
ちゃんやおば
ちゃん、時に
はかわいい子
供さんからお
花をいただきました
。花には、季節
を感じるにと
もに、あなたが
いい人にとこ
ろも、気持ち
が和らぎます
。それわね。住
民の方と接す
るときにこん
なころのプレ
ゼントが届け
られればと思
います。